

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	グローアップ	事業所番号	2712601257
住所	大阪府門真市遠見町5番5号ロータリーマンション古川橋102号室	管理者名	松原修一
電話番号	06-6991-9781	対象年度	令和8年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>【活動場所】寝屋川市宇谷町1番36号 社会福祉法人東和福祉会</p> <p>【実施日程】令和7年4月1日～令和8年3月31日</p> <p>【実施した生産活動・施設外就労の概要】</p> <p>施設外就労の概要：清掃活動（屋内・屋外）、消耗品在庫管理、農作業</p> <p>生産活動：館内消毒作業、トイレ掃除、羊小屋掃除、餌やり・水換え・羊毛刈り</p> <p>鳥小屋清掃、餌やり、水換え、農作業、介護補助作業</p> <p>【利用者数等】3～4名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>【活動の様子の写真】添付無し</p> <p>【成果物の写真】添付無し</p> <p>【活動内容の追加コメント】</p> <p>作業内容は下記のように多岐にわたっている。</p> <p>鳥小屋、羊の飼育、屋外の清掃、植栽管理や館内の清掃（共用部分）のモップ掛け、消毒、トイレ清掃、部品の在庫管理など）</p> <p>年間を通じてしっかりと作業しています。</p> <p>年1回の羊の羊毛刈りを飼育員のとともに作業することにより新しい作業への挑戦する意欲や作業ができたという気持ちが各個人の自信につながったように感じます。</p> <p>天候によって暑い日、寒い日がありますが、体調管理にも留意し、休憩時間の取り方や仕事の工夫なども行い、問題なく作業しています。館内の清掃時の高齢利用者からの「ありがとう」就労する喜びや自分の仕事が他の人の役に立っているなどの感情がなどの言葉で、感情が芽生え次の就労意欲につながっている。</p> <p>また、介護補助作業を通じては、高齢者とより近い目線で接していくことによって人へのやさしさや仕事観の向上が養われた。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>【地域連携活動のねらい】利用者の就労意識の向上と就労を通じて賃金をもらう喜びや、仕事を達成した時の喜びと仕事に対する責任感を養成する</p> <p>【地域にとってのメリット】地域の高齢者、子供、障害者との触れ合いが生まれ、交流が活発になる。</p> <p>【対象者にとってのメリット】仕事面、収入面が安定し、自立した生活ができるようになる。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>【実施した結果】利用者が清掃、農作業、動物の世話を通じて、清掃後の結果や作物の収穫の喜びまた、動物の世話をする上で愛情と責任感が養われた。</p> <p>【得られた成果】個人差はあるものの欠勤が少なくなり、日々の生活が安定し、就労意識が向上した。また、介護補助作業ではより近い形で高齢者とのコミュニケーションが増え、人への優しさや仕事観などが養われた。</p> <p>【課題点】適度な緊張感をもって仕事をする風土づくりが課題。仕事の仕方、優先順位、時間管理など指導員の確認の元、自己完結できる能力を身につける。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>【連携した結果に対する意見または評価】</p> <p>当施設の業務（屋内・屋外清掃、消毒作業、鳥小屋・羊小屋の清掃・水やり、餌やり、消耗品在庫管理、介護補助作業など）を日々優先順位を決めて作業していただいております。また、当施設内での作業は各人丁寧に行っていただき、当施設の運営に寄与して頂いております。</p> <p>また、個人差はあるものの仕事のスキルも上がっている利用者があり、それぞれのスキルに応じて仕事の範囲を広げてもらってもいいと考えます。</p> <p>また、介護補助作業の作業にも取り組んでおり、当法人としてはありがたい取り組みであると評価しております。</p> <p>【今後の連携強化に向けた課題】</p> <p>ひとりひとりが作業自体の精度を向上させること。指導員の指示がない状態での作業の優先順位の判断、作業手順の把握、清掃レベルの向上などを通して施設への貢献を高めることを課題とし、施設との仕事の交流、人的な交流をさらに高めていくものとします。令和7年度は、介護補助作業の就労の取り組みを具体的に進めており、令和8年3月31日時点で3名の利用者が就労するに至っている。</p>			
連携先企業名	社会福祉法人 東和福祉会	担当者名	岸田幸之助

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	グローアップ	事業所番号	2712601257
住所	大阪府門真市遠見町5番5号ロータリーマンション古川橋102号室	管理者名	松原修一
電話番号	06-6991-9781	対象年度	令和8年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>【活動場所】寝屋川市打上南町13番9号</p> <p>【実施日程】令和6年4月1日～令和7年3月31日</p> <p>【実施した生産活動・施設外就労の概要】</p> <p>自転車部品や釣り具などの部品の組み立て作業を通じて知識の向上や反復作業を間違いなく履行する能力の向上や製品の検品能力を養う。</p> <p>常に複数の利用者が作業しており、令和8年4月は5名就労している。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>自転車部品や釣り具などの部品の組み立て作業を行い、作業後の製品を検品し出荷。不良品なく出荷できた。</p> <p>利用者本人の自信につながり就労意欲が向上した。</p> <p>課題点は作業能力（精度・スピード）とコミュニケーション能力の向上があげられる。</p> <p>一般就労を目指している障がい者の方に一般企業での作業に通用するよう、各個人の特性を理解し、就労の機会を提供しています。まずは生産量の寄与に貢献してもらおう事と、当社においても障がい者の就労に寄与し、社会貢献につなげたい。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>自転車部品や釣り具などの部品の組み立て作業を間違いなく履行し、不良品の無い作業をする事によって作業への自信と就労意欲の向上が期待できる。</p> <p>利用者にとっては安定した就労と、安定した経済基盤ができる。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>就労している6名にとってまずは経済基盤ができた。</p> <p>日々の就労を通じて日常生活のリズムや休日の過ごし方など、安定した日常を送れるようになった。</p> <p>課題としては、社会人としての言葉使いや、振る舞い、マナーなど、コミュニケーション能力を上げていくことがあげられる。</p>	<p>当社契約のメンタルヘルストレーナーによる利用者のメンタル面に重視した利用者への情報提供や相談などに取り組んでいる。令和8年2月14日にはメンタル面を重視した研修を外部講師を招き実施し、4名の研修参加者がありました。</p> <p>参加した利用者からは「色々話ができたり、聞けたりしてよかった」と好評を得た。</p>

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>当社に就労してもらっている5名については各個人の能力や性格などの違いはあるものの皆が休まず、就労しており、当社の生産量にも寄与して頂いております。作業内容も他のスタッフと変わらず、成果を上げて頂いています。</p> <p>今後も引き続き連携を継続し、各個人の能力の向上やそれぞれの特性を見ながら配置をしていきたい。</p> <p>藤本製作所は障がい者の就労に理解を示し、勤務状況や能力に応じて就労の機会を提供している。当社においては障がい者の就労に継続して関わることで社会貢献につなげていきたい。</p>	
連携先企業（担当者）	有限会社 藤本製作所 工場長 山本圭介

## 利用者からの意見・評価

<p>私は門真市在住でこの就労先で勤務して1年以上が経過し、会社の雰囲気や作業内容にも慣れて来ています。自転車で事業所まで行き、その後、事業所からは車の送迎で工場まで行くので通勤も苦勞することなくできています。作業自体も反復作業が多く、自分にはあっていると思っています。作業内容が変更になったら、作業内容の確認も気兼ねなくでき、周りの方からも丁寧に教えてもらっています。令和8年2月14日のメンタル面の研修はよかった。少人数だったということもよかった。また、定期的にこのような研修をしてほしいと思っている。</p>
---

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	グローアップ
住 所	大阪府門真市遠見町5番5号ロータリーマンション古川橋102号室
電話番号	06-6991-9781

事業所番号	2712601257
管理者名	松原修一
対象年度	令和8年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(IV) 支援力向上 (※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		5
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		5
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		5
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計(注2)		5
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		点

(II) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		50
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(III) 多様な働き方 (※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者職を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		5
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		5
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		5
就業規則等で定めている		
小計(注1)		5
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
1事例以上ある場合:10点		点

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0
期限内に提出していない場合:-50点		点

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10
1事例以上ある場合:10点		点

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	-50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

合計	165	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（7年度）（令和7年4月～令和8年3月）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,800	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,074	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（7月～6月）

前々々年度（5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,133,453	円	利用者に支払った資金総額	18,983,037	円	収支	▲ 1,849,584	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,311,994	円	利用者に支払った資金総額	19,201,024	円	収支	110,970	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（7年度）（令和7年4月～令和8年3月）

生産活動収入から経費を除いた額	18,182,004	円	利用者に支払った資金総額	18,086,871	円	収支	95,133	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している

② 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している

※研修名 守口障がい者 仮われば変わる 3月13日1人

※研修名 虐待防止理解と対応（サト）

研修講師 山内哲也

実施日・受講者数 8年 2月 25日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している

※研修、学会等名 わいわい合同研修会 各事業所の困難事例と対応

実施日 7年 7月 25日

※研修、学会等名 第18回福祉231N北河内西

実施日 7年 12月 19日

発表テーマ 発達に特性のある学生の支援を考える

③視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している

もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 NX・NPO法人イナカ株式会社

実施日/参加者数 7年 12月 8日 1人

※他の事業所名

実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している

※商談会等名 障がい者部会

主催者名 中小企業家同友会

日時 8年 1月 13日

内容 職場実習及びガイダンス勉強会・懇親会

⑤職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している

⑥ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 年 月 日

人事評価制度の対象職員数 名

うち昇給・昇格を行った者 名

当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している

⑦ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

⑨ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日 年 月 日

区分	内容
入職促進に向けた取組	✓ ①法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
	②事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築
	✓ ③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築(採用の実績でも可)
	④職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	✓ ⑤働きながら国家資格等の取得を目指す者に対する研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する各国家資格の生涯研修制度、サービス管理責任者研修、喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修等の業務関連専門技術研修の受講支援等
	⑥研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動によるキャリアサポート制度等の導入
	⑦エルダー・メンター(仕事やメンタル面のサポート等をする担当者)制度等導入
	✓ ⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保
両立支援・多様な働き方の推進	⑨子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備
	✓ ⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
	⑪有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標(例えば、1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●%以上を取得)を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけ等に取り組んでいる
	✓ ⑫有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消に取り組んでいる
	⑬障害を有する者でも働きやすい職場環境の構築や勤務シフトの配慮
腰痛を含む心身の健康管理	✓ ⑭業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
	✓ ⑮短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
	⑯福祉・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援やリフト等の活用、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施
	⑰事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
生産性向上のための取組	誓約 ⑰現場の課題の見える化(課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等)を実施している
	✓ ⑱5S活動(業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの)等の実践による職場環境の整備を行っている
	✓ ⑲業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている
	誓約 ⑳業務支援ソフト(記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの)、情報端末(タブレット端末、スマートフォン端末等)の導入
	⑳介護ロボット(見守り支援、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等)又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資するICT機器(ビジネスチャットツール含む)の導入
	✓ ㉑業務内容の明確化と役割分担を行い、福祉・介護職員が支援に集中できる環境を整備。特に、間接業務(食事等の準備や片付け、清掃、ベッドメイク、ゴミ捨て等)がある場合は、間接支援業務に従事する者の活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う。
	⑳各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施
	㉒の2 1法人あたり1の施設又は事業所のみを運営するような法人等の小規模事業者であり、㉒の取組を実施している。
やりがい・働きがいの醸成	✓ ㉓ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善
	⑳地域社会への参加・包容(インクルージョン)の推進のため、モチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施
	✓ ㉗利用者本位の支援方針など障害福祉や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
	㉘支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供

< 職場環境等要件 >